

2 学期始業式 学校長式辞

今日も、皆さんに2つの話をしたいと思います。

1つ目は「念ずれば花開く」という言葉についてです。

よく耳にする言葉ですが、これはヒンズー教の教えで、心が変われば、態度が変わる。態度が変われば、行動が変わる。行動が変われば、習慣が変わる。習慣が変われば、人格が変わる。人格が変われば、運命が変わる。運命が変われば、人生が変わる』とあります。

夏休みを終え、2学期を迎えるにあたり、今の自分の心に向き合ってみてください。自分の今の心、今の気持ちを常に聴くようにすればきっと人生も変わっていくと思います。運命も人生も本人の気持ちのあり方一つで素晴らしいものになるはず。「念ずれば花ひらく」…「念」という文字をよく見てください！「今の心」と書くことをお忘れ無く！

2つめは、毎度のことですが、新型コロナに関することです。

私の家族は、この夏休み中に、コロナに感染しました。娘が1学期の終業式前にクラスの友人から感染し、部活の同級生と母親たちに広げ、母親から息子に感染しました。

そこからわかったことですので絶対ではありませんが、「感染しない」「広げない」ための参考にはなるとしますのでよく聞いてください。

1つ目は、今のコロナは感染力が非常に強いということです。娘は、すぐに隔離したのですが、妻がすぐに感染し、妻から息子が感染しました。私は、私の母親の家に避難しましたが、感染した可能性が強いです。

2つ目は、1日高熱が出ますが、すぐに熱が下がり、肺炎等の症状はあまり見受けられないということです。ワクチンを接種していることで軽く済んだとも考えられますが重症化しにくいとも考えられるため理由は定かではありません。

3つ目は、娘が感染したのも、家族に広めたのも、部活の仲間に感染を広げたのも、マスクを外しての食事の時であったと考えられます。一緒にソフトボール大会に出ていた後輩には感染者が出なくて、大会後の学年の打ち上げの参加者は、親子共々もれなく感染していることから確かな情報だと言えます。

何より、娘も、娘の同級生も、母親たちも「感染しない」「広げない」という意識が乏しかったことが一番の原因だと思います。

2学期からも、新型コロナウイルス感染症に関しては、危機感を持って、「感染しない」「広げない」という意識が何よりも必要だと言えます。